



# 城山

令和6年7月24日発行  
妙高市立新井南小学校  
学校だより 7月号



7月22日(月)ジェイコブ先生のお別れ会

## 「1.01の法則」

校長 丸山 文雄

本日、授業日数 74 日間の一学期を終え、無事に終業式を迎えることができました。終業式では、子どもたちに、「チャレンジ」「スマイル」「リスペクト」の視点から、自身を振り返る機会を設定しました。楽しかったこと、がんばったこと、そして、時には思い描いた自分とは違ったこともあったでしょう。しかし、その経験を真摯に振り返り継続して「チャレンジ」することが、自身の確かな成長につながると考えます。

楽天グループの創業者であり、代表取締役会長兼社長の三木谷浩史氏の著書「成功のコンセプト～Principles for Success」に「1.01の法則」が記されています。1.01の365乗は、約37.8です。1日に努力して1%の力を高め、次の日もまた1%を上積みしていくと、一年で37倍以上の成長が数字的には得られます。言い換えれば、昨日の自分を超えるために一度に二倍、三倍の努力をするのではなく、日々、わずかな努力を継続することが大切であるとも言えます。一方で、0.99の365乗は、約0.03になります。このことは何を表しているのでしょうか。1日の差はほんのわずかですが、1年後に、これだけ大きな差になり、まさに「継続は力なり」です。

明日から35日間の夏休みが始まります。夏休み中は、自分らしく「チャレンジ」し、8月29日(木)の二期始業式に、今日よりたくましくなった南っ子57名と会えることを楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、これまでのご協力に感謝申し上げます。夏休み中、子どもたちが家庭や地域で安全に過ごせるよう、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## ◆スクールロイヤーによる「いじめ防止講演会」・・・・・・・・

7月3日(水)、弁護士の田中淳哉先生(上越中央法律事務所)をお招きして、4～6年生を対象にして「いじめ防止講演会」が行われました。



講演会は、事前学習として渡された事例を基にして、田中先生と子どもたちの対話を通して進められました。その中で、「いじめは、相手が嫌だと思ったらいじめであること」「いじめは、相手を傷付けるから、人がそれぞれ幸せに生きる権利(人権)を侵害するからいけないこと」「いじめは気づきにくく、怖い力をもっていて、犯罪であること」を確認しました。

また、田中先生からは、「妙高型イエナプラン教育」のマインドと同じ「自分らしく」にかかわるお話がありました。

- ・人は、他のだれとも同じではない。個性がある。かけがえのない価値がある。
- ・他のだれとも違う、自分のままであっていい。そのまま、自分らしく生きていい。
- ・尊重することと、仲良くすることは違うこと。

これは、以下のとおり、イエナプランの20の原則(人間について)と同じです。

- ・どんな人も、世界にたった一人しかいない人です。つまり、どの子どももどの大人も一人一人がほかの人や物によっては取り換えることのできない、かけがえのない価値を持っています。

このことから、「妙高型イエナプラン教育」を進めることは、いじめの根絶を目指し、共生の具現に寄与するものと言えます。

なお、当校の一学期におけるいじめの認知件数は、ありませんでした。

◆田中先生のホームページにも、当校の様子が紹介されていますので、ぜひご覧ください。 <https://j-c-law.com/ijimeyobouaraiminami/>



## ◆有線放送のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・

先日、新井有線放送の番組「よい子の作文」の収録がありました。2～5年生、計8名の子どもたちの発表が以下のとおり放送されます。ぜひ、ご視聴ください。

放送日	学年	児童名	放送日	学年	児童名
7月31日(水)	2年	YRさん	8月28日(水)	4年	MKさん
8月7日(水)	2年	BMさん	9月4日(水)	4年	TNさん
8月14日(水)	3年	IGさん	9月11日(水)	5年	BKさん
8月21日(水)	3年	SAさん	9月18日(水)	5年	MHさん

<放送時間> 午後0時15分～、午後6時45分～

## ◆今月のスナップ



1～3年万内川砂防公園見学



1～3年野菜ピザパーティー



4～6年かんずり工場見学



6年妙高中部活動体験



1年給食試食会



4～6年そばの種まき

## ◆8・9月の予定表

日(曜)	予 定
< 8 月 >	
29日(木)	A L T 新任式、第2学期始業式、生活朝会、全校下校 13:20
30日(金)	全校下校 15:00
< 9 月 >	※9月中に、予告なしで地震の避難訓練を行います。
3日(火)	朝！元気スタート運動（～9日）、新清掃場所での清掃開始
4日(水)	学習参観（人権教育、同和教育授業公開）、保護者との感想交流 全校下校 15:00
5日(木)	委員会⑤
10日(火)	9月口座振替
11日(水)	3年 P T C（妙高青少年自然の家）
12日(木)	歯科検診、クラブ④
13日(金)	4～6年校外学習（唐辛子の収穫）
16日(月)	敬老の日
19日(木)	全校下校 13:20
22日(日)	秋分の日
23日(月)	振替休日
24日(火)	全校下校 14:00
25日(水)	市親善陸上大会壮行会
26日(木)	市親善陸上大会
27日(金)	市親善陸上大会予備日、ひまわり保育園運動会前日準備
28日(土)	ひまわり保育園運動会

14:00～14:45 学習参観  
14:45～14:55 帰りの会  
15:00～15:30 保護者との感想交流

学習参観は、地域の方々にも公開しています。お時間がありましたら、ぜひご来校いただき、子どもたちの様子をご覧ください。

あわせて、夏休み作品展もご覧ください。

## ◆明日の☆みなみ 其三・・・・・・・・・・・・・・・・

### 単元内自由進度学習における子どもの反応

これまで、「単元内自由進度学習って何?」「単元内自由進度学習における教師の役割とは?」をテーマに挙げて紹介しました。今回は、学びの主体である子どもが自身の学びをどのように捉えているのか、お知らせします。

4～6年では、機会をとらえて自由進度学習の振り返りを行い、その内容を教室内に掲示しています。最近の内容は、次のとおりです。

- みんなで話したり相談したりできた。
- 男女関係なく、かかわれた。
- 違う学年に教えてもらえた。  
教えられた。分かってもらえた。
- 集中できる場所を見付けた。
- 分からないことを先生に教えてもらった。



このことから、個別最適な学びとして取り入れられた自由進度学習が、協働的な学びとなり、決して孤立した学びとなっていないことが分かります。また、学ぶ場所を自己選択して安心して学習して取り組める環境が整ったり、一斉指導より個に応じた丁寧な支援が行われていたりすることが読み取れます。一方で、課題も挙げられています。

- △同じ学年で固まりがちで、同じ人にしか教えていない。
- △となりの人にしか教えられなかった。

課題からは、みんなが分かること、みんなが幸せになること、そのために、自分から積極的に他とかかわることが必要であることが読み取れます。2学期以降、横の学び（同学年での学び）と縦の学び（異学年での学び）がどのように変化していくのか、子どもたちの変容を見守るとともに、支援していきます。

次号では、評価の在り方と11月12日(火)に行われる研究会の詳細についてお知らせします。

## ◆Jacob 先生、お元気で・・・・・・・・・・・・・・・・



1学期をもって、ALT（外国語指導助手）のジェイコブ先生が母国のカナダに帰国されます。子どもたちが英語に興味をもてるように授業でICTを活用したり、休み時間には子どもたちと一緒にサッカーをしたりしていただきました。7月22日(月)には、子どもたちが主催してお別れ会を行うなど、子どもたちに親しまれたジェイコブ先生。昨年度の2学期から一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。